令和 3年度 行政評価事業別シート

		実計対象	□ 評価対象	■ 新規		完了事	業 □	ゼロ予算事業	Ě □	担当者	元田 敏夫	;
		全体計画				経費区	<mark>分</mark>	_		内線	3613	
事務署	事業名	4261	小学校管理運営	當事業								
所	属											
施	策	12010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進										
予算	会計	01 一般会計										
科目	科目	100201	教育費・小学校	で費・学校管理	里費							
件日	事業	010000	小学校管理運営	事業								
事業	目的						事業概	要・効果				
1.	学校の	D維持管理	世や運営に要する	を経費で、教	育環境	の	小学	校の維持管理	1			
糸	推持・3	整備を図る) ₀				学校	運営の円滑な	実施			
							教育	『環境の維持整	備			
							【複	合機導入につ	いてき	部長査定】		

PLAN-DO

年度実績及び予定

1 ASSIRBLE 1 A	
令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
小学校の維持管理、学校運営に要する経費の支出、	
教育環境の維持・整備	
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
	I .

指標名	無し					
算 式						単位
年 度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標					
日 保 旭	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						
指標名						
算 式						単位
年 度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標					
	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						
指標名						27.11
算 式		A = - 0 = - 1	A = - 4 = - 	A	A = - A = -	単位
年 度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標					
	実 績					
指標選定						
の理由						
最終年度						
目標の根拠						

事業費 (単位:千円)

A-14-24			(TE: 111)
		令和 2年度	令和 3年度
		決 算	予 算
事業費		181, 518	190, 338
	国庫支出金	0	0
特定	都道府県支出金	0	0
財 源	地方債	0	0
	その他	1, 749	1, 581
一般財源		179, 769	188, 757
人員数(人)	正規職員	0. 5	0. 3
	嘱託職員	0. 2	0. 1
	臨時職員	0.0	0.0
	正規職員	3, 484. 0	2, 090. 4
人員	嘱託職員	629. 8	314. 9
コスト	臨時職員	0.0	0.0
	計	4, 113. 8	2, 405. 3
市民一人当たりの経費		3.5	3. 7
総額		185, 631. 8	192, 743. 3

(単位:千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳					
主な節	金額	内容			
7節 報償費	9	盆栽借用等謝礼			
10節 需用費	96, 383	消耗品、燃料費、食料費、印刷製本費、光熱水費(電気・ガス・水道・下 水道使用料)、修繕料			
12節 委託費	2, 066	電算委託料、施設管理委託料、保守点検委託料			
14節 工事請負費	0				
18節 負担金補助及び交付金	3, 620	教科研究費負担金、上田市委託児童負担金			
その他	79, 440	土地借上げ料、機器賃借料ほか			

(単位:千円)

		(千座・111)			
令和 3年度当初予算 事業費の内訳					
主な節	金額	内容			
7節 報償費	21	盆栽借用等謝礼			
10節 需用費	100, 273	消耗品、燃料費、食料費、印刷製本費、光熱水費(電気・ガス・水道・下水道使用料)、修繕料			
12節 委託費	4, 332	電算委託料、施設管理委託料、保守点検委託料			
14節 工事請負費	0				
18節 負担金補助及び交付金	4, 356	教科研究費負担金、上田市委託児童負担金			
その他	81, 356	土地借上げ料、機器賃借料ほか			

CHECK

CHECK	ITE DU ST. ITE	
項目	評価観点	評価内容
	・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか	
	・行政内部の管理運営上必要な事業であるか	
必要性	・市が主体となり実施すべき事業か	必要不可欠
	・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか	
	・目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか	
	小学校における教環境整備等は不可欠。	
評価		
コメント		
-, -,		
	・事業の成果は上がっているか	
	・目標に対する達成度は十分か	
有効性	・市民生活上の課題解決に貢献しているか	大変有効
	・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか	
	・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか	
	小画工における教育環境整備等、適正な管理運営を行っている。	
評価		
コメント		
A1 10	・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか	
効 率 性	・効率性向上に努めているか	変わらない
	・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか	
	小学校における教育環境整備等の適正な管理運営を行い、経費の削減に努めている	0.
評価		
コメント		

振り返り(決算年度の取組み課題)

小学校における教育環境整備等の適正な管理運営を行うことができた。

内部評価【二次】 4頁

ACTION

1次評価 2次評価

· A41.1H	- 5.41 III		
次年度以降の方向性 総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性 総合計画に沿って継続		
総合評価コメント	2次評価コメント		
教育環境整備等の適正な管理運営を行うことができて	学校規模、設備の状況に応じた適正な管理運営に努め		
いる	ている。		

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	